薩摩川内市立隈之城小学校
令和７年５月２８日（児童数７１６人）
【校訓】
考える　仲よく　がんばる
隈小ブログ→

〒895-0041　薩摩川内市隈之城町１３９２番地１　Tel:0996-23-2604　Fax:0996-22-0581
http://www.edu.satsumasendai.jp/kumanojo-e/

目標や自信がやる気を生む

校長　久木田　剛

朝、校門にいると、ほとんどの子供たちは元気いっぱい、笑顔で挨拶していきますが、中に、暗い顔でうつむいて校門を入る子供がいます。「大丈夫？」と声をかけると、目に涙をためながら、こくっと頷き、重い足取りで校舎へと向かいます。

このような姿は、毎年、5月の連休後辺りから見られ、中には不登校になってしまう子供もいます。そこで、昨年度、不登校対策に保護者の方々や外部機関等と協力して取り組み、だいぶ不登校児が減りましたが、まだまだの状況です。不登校の原因は様々です。「勉強が嫌い」「友達がいない」「嫌な友達や先生がいる」。原因がはっきりしている場合は、改善することで解決できます。しかし、自分の居場所がないことや漠然とした不安から、気力・やる気が起きず、学校を休んでしまうといった、はっきりした原因がない場合が増えています。さらには、嫌なこと、苦手なことから逃げてしまう弱さが子供自身の自己肯定感を低くし、学校に行きにくくしていることも否めません。

また、スマホ等でSNSやゲーム、動画視聴の時間が増え、生活リズムが乱れていることが不登校の原因となっている子供もいます。「平日、ゲームや動画、SNSをどのくらいしていますか」の問いに、本校の6年生の23％が3時間以上と回答しています。生活リズムの乱れ以上に、家に一人でいても寂しくなく、楽しく過ごせる環境が整うようになっていることも見逃せない大きな要因です。

このように、学校に行きたくない・行けない理由は様々ですが、その子供本人が一番不安や焦りを感じているはずです。子供に寄り添う中で、やる気を起こすきっかけを一緒に見つけてみてはいかがでしょうか。私が6年担任をしている頃、不登校の子供がいました。いくら私や友達が迎えに行っても学校には来ませんでしたが、ある日突然登校してきました。理由はただ一つ、目標ができたからだと言いました。家で本を読んでいて、したい仕事、なりたい職業を見つけたと。その後、その子は目標に向かい、一気に走り出しました。今まで目標を持てず走りたくても走れなかった分、やる気が勢いを増し、一日も休むことなく、力強く、自信をつけて卒業へと駆け抜けていきました。

本校では、「魅力ある人・地域・学級・授業」を柱に「魅力ある学校づくり」を推進しており、子供一人一人が「なりたい自分」をイメージし、その具現化を目指して取り組んでいます。目標を子供自らが立て、達成することで、自信とやる気をもち、結果、学校に来て、笑顔で遊んだり、学習したりできることにつながります。今後とも、子供の頑張りを認め、励まし、日々の声かけや寄り添いをお願いします。

引渡訓練の実施について

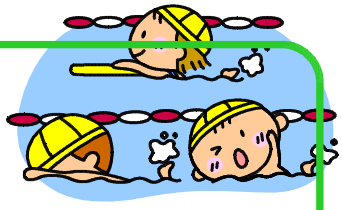
例年，川内南中学校，永利小学校と連携して実施しております，緊急時における「災害時等児童引渡訓練」につきまして，今年度は下記の日程で実施いたします。

詳細については，別紙のご案内のとおりですが，毎年学校周辺の道路や，駐車場として開放している校庭が大変混雑をして，皆様方にもご不便をおかけしているところです。

天気の状況にもよると思いますが，学校から半径５００m以内にお住いのご家庭は，なるべく徒歩で児童のお迎えに来てくださいますよう，ご理解とご協力を宜しくお願いいたします。

実施日時／令和７年６月１４日(土)
３校時(10:30～11:15)

６月の主な行事予定



２日（月）	プール開き
４日（水）	全国小学校歯みがき大会（６年）
５日（木）	内科検診（１年１組・２組　４年生）
６日（金）	眼科検診（２年・３年・６年） 訪問歯科指導（３年・５年）
１２日（木）	甑アイランドウォッチング（４年生） 内科検診（１年３組・４組　３年生）
１３日（金）	※４年生は，この日は４時間授業 内科検診（２年３組・４組　５年生）
１４日（土）	土曜授業　　避難訓練(２校時) 緊急時引渡訓練（10:30～11:15）
１７日（火）	くまっこお話会（２・４・６年）
１８日（水）	第１回学校保健委員会（15:30～16:45）
２６日（木）	着衣水泳学習（３・４・５・６年）

今年度も，豊かな心を育むさまざまな読書活動に取り組みます！

昨年度から，本校では「読書指導」の研究・実践に取り組んでいます。中でも，子どもたちの「読解力」「読み解く力」をさらに高めていきたいと，様々なことに挑戦していますが，まずは本や活字に慣れ親しむことが必要だと考え，図書室に行く子供を増やすために図書室経営にも力を入れています。学校図書館司書や担任の日頃の声掛け等の成果があってか，徐々に子供たちの読書量も増えてきています。

今年度は，「大造じいさんとガン」や「マヤの一生」の著者で，日本における動物文学の代表的人物でいらっしゃる椋鳩十先生の生誕１２０年にちなんで，学校図書館に『椋鳩十コーナー』を設けました。椋鳩十先生は，明治３８年に長野県下伊那郡喬木村に生まれ，大学を卒業された後，生涯を鹿児島の地で過ごされました。動物の生態やその生息環境を細かく調べたうえで，動物と人間が自然の中で共存していくために大切なことを，温かくもリアルな描写で読み手に訴えかけてくる作品ばかりです。保護者や地域の皆様方も，一度は椋鳩十作品をお読みになったことがあるのではないかと思います。ぜひこの機会に，一人でも多くの子供たちに手に取ってほしいと願っています。

姶良市加治木町に，椋鳩十文学記念館も設立されていますので，夏休み等に家族で訪れてみるものもいいかもしれませんね。

５月２６日(月)に，小中一貫教育合同研修会を行いました。川内南中学校・永利小学校・隈之城小学校の先生方が集まって，子どもたちの学びや学校生活におけるサポートについて，熱心に語り合いました。

薩摩川内市は中学校区での活動が盛んで，川内南部地区青少年育成会も，子どもたちの健全育成のために取り組んでいます。

ふるさとの自然や歴史を体感しました！！

５月２日に，『春の一日遠足』が行われました，前日までの雨もすっかりあがって，素晴らしい天候の下で１～３年生は学校周辺を巡ってセントピアへ，５年生はかごしま環境未来館と加治屋まちの杜公園へ，そして６年生は隈之城地域の史跡めぐりに出かけました。１・２・３年生は本校周辺の散策の後，セントピアのグラウンドで，みんな一緒にお弁当やおやつを食べたり，レクリエーションをしたりしました。

５年生はふるコミの学習の一環で，『環境について』の見学学習を行い，見て・聞いて・触れて，多くのことを学び取ることができたのではないかと思います。また６年生は，校区内に３０か所以上ある史跡や文化財の中から徒歩で５か所を巡り，先人が築き上げてきた伝統や文化が，しっかりと受け継がれてきたことに関心していたようでした。どの学年も，ふるさとの自然や歴史を体感できた１日となりました。

←１年生

←３年生

↑６年生

２年生→

５年生→